

平成 29 年 6 月 19 日 タンクローリー横転事故への対応について

【事故の概要】

- 1 発 生 6 月 19 日（月）午後 3 時 40 分頃
 - 2 場 所 気仙沼市所沢地内（宇佐美 SS 店前国道 45 号交差点）
 - 3 内 容 宇佐美 SS 店前交差点でタンクローリー（2 t）が横転し、軽油約 1000ℓ が漏れたことにより松川 IC～田中前交差点が午後 4 時 30 分まで一時通行止めになった。なお、運転手は軽傷であった。
また、漏れ出した軽油の一部が水路及び大川へ流出した。
 - 4 被害の状況 6 月 20 日午前 7 時現在、油流出による被害報告なし
- ※ 今後も河川、海域への流出拡大防止と関係事業所等への注意喚起に努めます。

【油流出に対する市及び関係機関の現在までの対応】

■市及び関係機関

気仙沼警察署、消防本部、国道維持出張所、県気仙沼土木事務所、県水産漁港部、気仙沼保健福祉事務所、土木課、水産課、環境課、ガス水道部管理課、危機管理課 等

■オイルフェンス設置

○県気仙沼土木事務所

・大川への流出口（2 ヲ所） ・ 館山大橋付近 ・ 気仙沼大橋付近 ・ 曙橋付近

○宮城県石油商業協同組合気仙沼支部

・本町橋上流

■油吸着材散布及び油吸着マット設置

○消防本部

国道 45 号へ油吸着材散布及び油吸着マット設置

○土木課、環境課、危機管理課

大川への流出口へ油吸着マット設置

■二次被害防止

漁協、魚市場等水産関係事業者への注意喚起

■市民への影響

現時点では、上水道に影響はありません

【現在の状況】

本日 6 月 20 日 午前 7 時現在 大川について、油流出口から本町橋付近まで川面全面に油膜を確認。気仙沼大橋付近及び曙橋付近では、川岸に薄い油膜を確認。大川河口付近では油膜は確認されていない。

【今後の対応】

- ・引き続き関係事業者への注意喚起と被害調査の継続。
- ・大川の油膜について、河川管理者である県と協議し、対応を継続する。
- ・水路内の油の除去または中和処理について、関係機関と協議し対応を検討する。